

(参考様式3)

設備・備品等一覧表

サービス種類(通所介護)

事業所名・施設名(デイサービス栃木県庁)

設備等一覧

チェック欄	設備の種類	設備基準上適合すべき項目
	1 建物の構造	・検査済証が交付されており建築基準法や消防法等を遵守し建築されている。 ・スロープを設置し段差の解消を図るとともに、廊下幅を十分に取り各所に手すりを設けている。
	2 食堂及び機能訓練施設	・合計面積は定員〇名に対して〇〇㎡であり、設備基準上の必要面積を確保している。
	3 静養室	・専用区画を確保し、ベッドを設置している。また、付き添いの者の見守りスペースを確保している。
	4 相談室	・利用者のプライバシーに配慮し、独立した部屋を設けている。遮音のため、壁は天井まで設けている。
	5 事務室	・十分な広さを確保した鍵のかかる部屋で、打ち合わせスペースを設けている。個人情報関係書類は鍵付きの棚で管理している。
	6 浴室	・個浴1、機械浴1 ・床の滑り止めや手すり、シャワーチェアの設置により安全な入浴に配慮している。
	7 トイレ	・トイレ3(男性用、女性用、職員用) ・全てのトイレに手すりを設置している。また、利用者用のトイレについては、車いすの利用や排泄介助ができる十分な広さを有している。
	8 キッチン	・衛生面での管理を徹底している。
	9 洗面台	・利用しやすい高さに設置しており、消毒液・ペーパータオルを設置している。
	10 非常災害用設備等	・消化器〇台、火災報知器〇台、スクリーンプレー〇基 ・非常用誘導灯〇台 ・非常用自家発電機〇台

備品一覧(訪問入浴介護事業及び介護予防訪問入浴介護事業のみ)

チェック欄	備品の種類	品名	数量
	1 浴槽	・一般浴槽(身体の不自由な者が入浴するに適したもの)	1
	2 車両	・ハイルーフバン(入浴設備付)	1

備考 1 申請するサービス種類に関して、基準省令で定められた設備基準上適合すべき項目のうち、付表及び平面図で確認できる項目以外の事項について記載してください。
2 「設備の種類」、「備品の種類」及び「設備基準上適合すべき項目」については、予め指定権者が、サービス毎に確認すべき内容を本様式に記載し、申請者が「チェック欄」、「品名」及び「数量」を記入して提出する形とすることを推奨します。